お 客 様 各 位　　2014年9月30日

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil　DAILY MARKET REPORT

SMBC BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

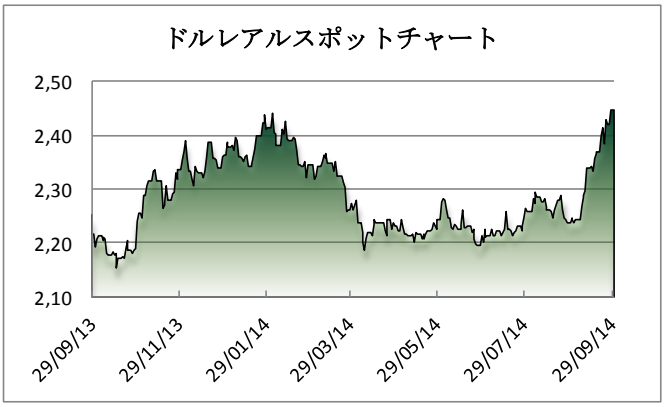
先週末のルセフ大統領優勢との世論調査結果を受け、昨日のマーケットは通貨・株式ともに急落するなど、大荒れの展開となった。ドルレアルスポット相場は、取引開始直後から節目として見られた2．45台を大きく上抜けると、そのまま2．47台後半までレアル売りが加速し、一時6年ぶりとなる水準まで急落。ボベスパ株式指数も前日比4．5%と、実に3年ぶりとなる下げ幅を記録し、大きく水準を切り下げた。また、先物金利市場では金利が大幅に上昇。「物価抑制が必要であれば将来の利上げを排除しない」との中銀幹部発言に反応したと見られ、ブラジルマーケットはトリプル安の様相を呈している。

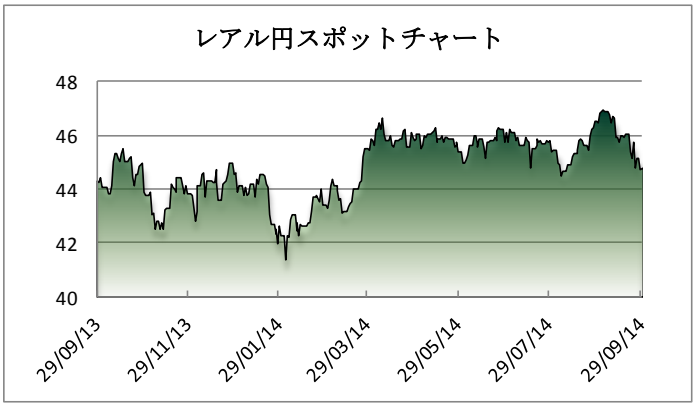
ルセフ大統領の支持率が拡大する中、昨日公表された世論調査もその流れを加速させる結果となった。CNT/MDAの決選投票における予想得票率は、47．7対38．7と、ルセフ大統領のリード幅が9ポイントまで拡大。また、Vox Populiも46対39と、現職優勢との見方。中銀公表の四半期インフレ報告では、年内成長率見通しが前回の1．6%から0．7%に引き下げられ、景気見通しの悪化にも歯止めがかからない状況。なお、エコノミストの見通しを集計した中銀週次サーベイでは、年内成長率見通しは0．29%と、中銀見通しの方が高い数字となっている。米金利上昇とグローバルなドル買いが新興国通貨全般に進行する中、香港の民主化デモも投資家のリスクセンチメントを悪化させており、レアルが復調する材料が見当たりにくい環境となりつつある。本日も各種世論調査が予定されており、さらなるレアル売りに警戒が必要。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月26日	9月29日	前日比	8月29日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,16	44,71	-0,45	46,54	-1,83
USD / BRL Spot	BRL	2,4201	2,4477	+0,0276	2,2359	+0,2118
USD / JPY Spot	JPY	109,29	109,50	+0,21	104,09	+5,41
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	57.212	54.625	-2.587	61.288	-6.663
CDS Brazil 5yrs（ｸﾚｼﾞｯﾄﾃﾞﾌｫﾙﾄｽﾜｯﾌﾟ）	bps	161,6	175,7	+14,1	127,0	+48,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,86	12,46	+0,60	11,20	+1,26
DI Future Oct15（金利先物）	%	11,58	11,83	+0,25	11,13	+0,70
3 Months US Dollar Libor	%	0,233	0,233	+0,000	0,234	-0,001
CRB Index（国際商品指数）	Index	280,3	283,1	+2,8	292,8	-9,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。





本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。